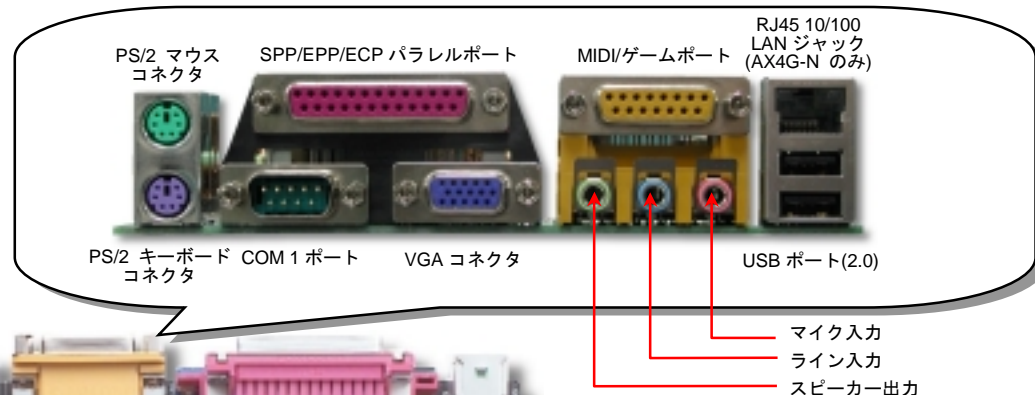


イージーインストールガイド

AX4G AX4G-N



Intel 82562ET (Kinnereth) PHY (AX4G-N のみ)
フロントオーディオコネクタ
オンボード AC'97 CODEC
モデム入力コネクタ

S/PDIF コネクタ

CD 入力コネクタ

CNR 拡張スロット

32 ビット PCI 拡張スロット 6 本

WOL (ウェイクオン LAN)コネクタ

第二及び第三 USB (2.0)コネクタ

JP28 によるキーボード/マウスウェイク
アップ機能の設定ジャンパー

ケース開放センサーコネクタ
WOM (ウェイクオンモデム)コネクタ
JP14 による CMOS クリアジャンパー
フロントパネルコネクタ

FAN3 コネクタ

Dr. LED コネクタ

COM2 コネクタ

4Mbit フラッシュ ROM

リセット可能なヒューズ

FAN2 コネクタ

2200 μ F 低 ESR コンデンサー

4 ピン 12V. ATX 電源コネクタ

AGP 拡張スロット
(1.5V AGP カードまたは ADD カード用)

478 ピン CPU ソケット、電圧及びクロック
自動検出機能付き、Intel® Pentium® 4
1.4~2.4GHz+ CPU (Willamette 及び
Northwood)をサポート

Intel® 845G チップセット(Brookdale-G)
CPU ファンコネクタ、ハードウェア
モニタ機能付き
184 ピン DIMM ソケット 3 個、
DDR333/DDR266/DDR200 をサポート、
最大 2GB まで搭載可能

IrDA コネクタ

ATX 電源コネクタ

FDD コネクタ

ATA/33/66/100 IDE コネクタ 2 個

(予告無く仕様変更される場合があります。あらかじめご了承ください。)

インストールの準備



このマザーボードをインストールするのに必要な情報は全てこのイージーインストールガイドに載せられています。さらに詳細な情報についてはオンラインユーザーズマニュアルか Bonus Pack CD ディスクに付属しています。地球保護へのご協力に感謝いたします。

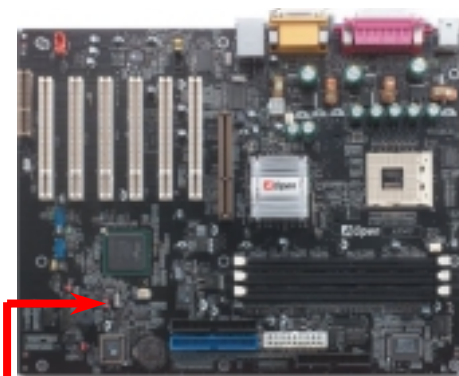
付属品のチェックリスト

- ✓ 当マザーボード 1 枚
- ✓ 当イージーインストールガイド 1 部
- ✓ 80 芯線 IDE ケーブル 1 本
- ✓ フロッピーディスクドライブケーブル 1 本
- ✓ I/O シールド 1 枚
- ✓ Bonus Pack CD ディスク 1 枚
- ✓ NORTON AntiVirus CD ディスク 1 枚
- ✓ 登録用カード 1 枚

1. JP14 による CMOS クリア

CMOS をクリアする事でシステムの初期値設定に戻ることができます。CMOS のクリア手順は下記の通りです。

1. システムの電源を切り、AC パワーコードを抜きます。
2. コネクタ PWR2 から ATX 電源ケーブルを取り外します。
3. JP14 の位置を確認し、2-3 番ピンを数秒間ショートさせます。
4. 1-2 番ピンをショートして JP14 を通常の設定に戻します。
5. ATX 電源ケーブルをコネクタ PWR2 に差し戻します。



1 番ピン



正常動作の場合
(初期値)



CMOS クリア
の場合

ヒント: CMOS クリアはどんな時に必要?

1. オーバークロック時の起動失敗...
2. パスワードを忘れた...
3. トラブルシューティング...

NEW!

2. S/PDIF (Sony/Philips デジタルインターフェース)コネクタ

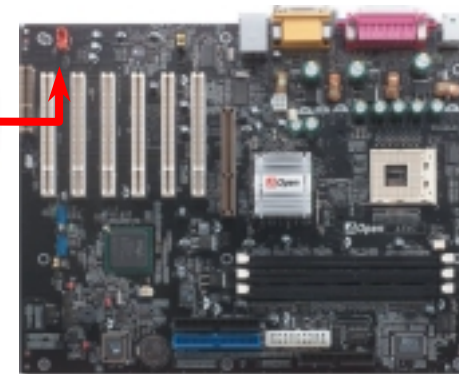
S/PDIF (Sony/Philips デジタルインターフェース)は最新のオーディオ転送ファイル形式で、アナログに取って代わるデジタルオーディオを光ファイバー経由で楽しめます。図示されているように S/PDIF 出力は 2 つあり、一方は大部分の消費型オーディオ製品に対応する RCA コネクタ、他方はより高品質のオーディオに対応する光コネクタです。専用オーディオケーブルにより、S/PDIF コネクタと別の S/PDIF デジタル出力をサポートする S/PDIF オーディオモジュールを接続します。ただし、S/PDIF デジタル出力の長所を最大限活かすにはモジュールの S/PDIF 出力を S/PDIF デジタル入力対応スピーカーに接続する必要があります。

RCA ケーブル
に接続
光ファイバーケ
ーブルに接続

1 番ピン
オーディオ
ケーブル

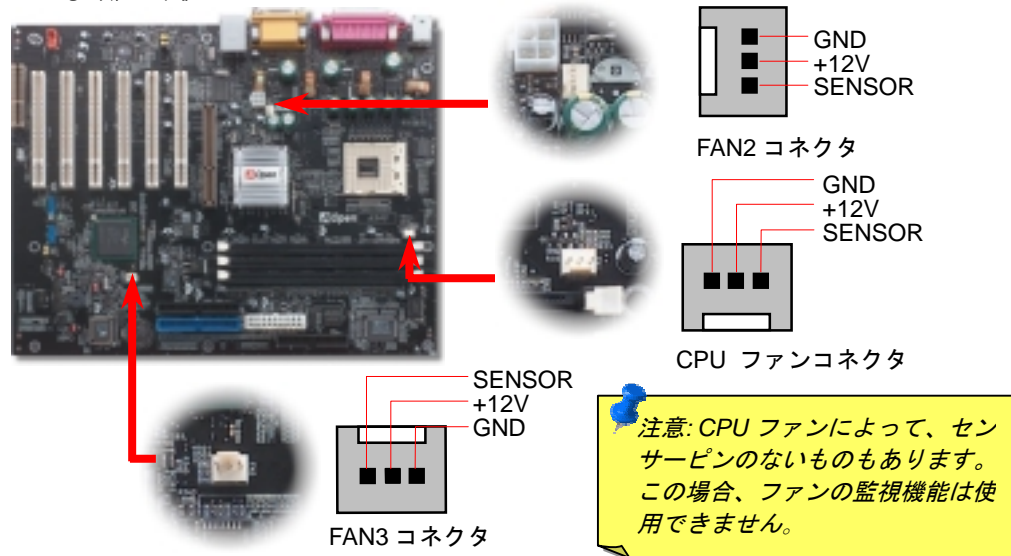
S/PDIF モジュール
(オプション)

- 1 ● +5VSB
- NC
- S/PDIFOUT
- GND
- S/PDIFIN



3. CPU 及びシステムファンのインストール

CPU ファンのケーブルは 3 ピンの CPUFAN コネクタに差し込みます。筐体ファンを使用される場合は、ケーブルを System Fan(FAN2)または FAN3(AUX Fan)コネクタに差し込むことも可能です。



4. フロントパネルケーブルの接続



電源 LED、スピーカー、リセットスイッチのコネクタをそれぞれ対応するピンに差し込んでください。BIOS セットアップで“Suspend Mode”の項目をオンにした場合は、ACPI 及び電源の LED がサスペンドモード中に点滅します。

お持ちの ATX 筐体における電源スイッチのケーブルを確認してください。これはフロントパネルから出ている 2-ピンメスコネクタです。このコネクタを SPWR と記号の付いたソフトウェア電源スイッチコネクタに接続してください。

5. CPU 電圧及びクロックの設定

CPU コア電圧の自動検出機能

CPU コア電圧は自動的に検出されますので、CPU コア電圧を設定する必要はありません。

CPU クロックの設定

当マザーボードは CPU ジャンパーレス設計で、CPU クロックは BIOS セットアップから設定できますので、ジャンパースイッチ類は不要です。

BIOS セットアップ > クロック / 電圧コントロール > CPU スピード設定

コアクロック = CPU FSB クロック * CPU レシオ

CPU レシオ	8x, 9x, 10x... 21x, 22x, 23x, 24x
CPU FSB	100~248MHz

Northwood CPU	CPUコアクロック	FSBクロック	システムバス	レシオ
Pentium 4 1.6G	1600MHz	100MHz	400MHz	16x
Pentium 4 1.6G	1600MHz	133MHz	533MHz	12x
Pentium 4 1.7G	1700MHz	133MHz	533MHz	13x
Pentium 4 1.8G	1800MHz	100MHz	400MHz	18x
Pentium 4 2.0G	2000MHz	100MHz	400MHz	20x
Pentium 4 2.2G	2200MHz	100MHz	400MHz	22x
Pentium 4 2.4G	2400MHz	100MHz	400MHz	24x
Pentium 4 2.4G	2400MHz	133MHz	533MHz	18x

Willamette CPU	CPUコアクロック	FSBクロック	システムバス	レシオ
Pentium 4 1.5G	1500MHz	100MHz	400MHz	15x
Pentium 4 1.6G	1600MHz	100MHz	400MHz	16x
Pentium 4 1.7G	1700MHz	100MHz	400MHz	17x
Pentium 4 1.8G	1800MHz	100MHz	400MHz	18x
Pentium 4 1.9G	1900MHz	100MHz	400MHz	19x
Pentium 4 2.0G	2000MHz	100MHz	400MHz	20x

警告: Intel 845G チップセットは、最大 400/533MHz(100/133MHz*4)システムバス及び 66MHz AGP クロックをサポートしています。それより高いクロック設定はシステムに重大な損傷を与える可能性があります。

注意: 最新プロセッサの Northwood は自動的にクロックレシオを検出してくれますので、BIOS からクロックレシオを手動調整することはできないかもしれません。

NEW!

6. 6 個の USB2.0 コネクタをサポート

このマザーボードは6個のUSB2.0コネクタを提供しています。従来のUSB 1.0/1.1規格では最大12Mbpsの転送となりますが、USB 2.0規格の転送速度はその40倍であり、最高480Mbpsの転送レートを実現します。

1 番ピン

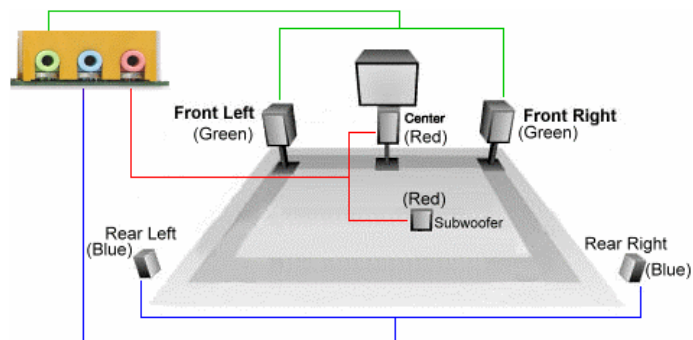
USB2 コネクタ

	1	2	
USBPWR0	●	●	USBPWR0
USB_FP_P0-	●	●	USB_FP_P1-
USB_FP_P0+	●	●	USB_FP_P1+
GND	●	●	GND
KEY	□	●	USB_FP_OC0

NEW!

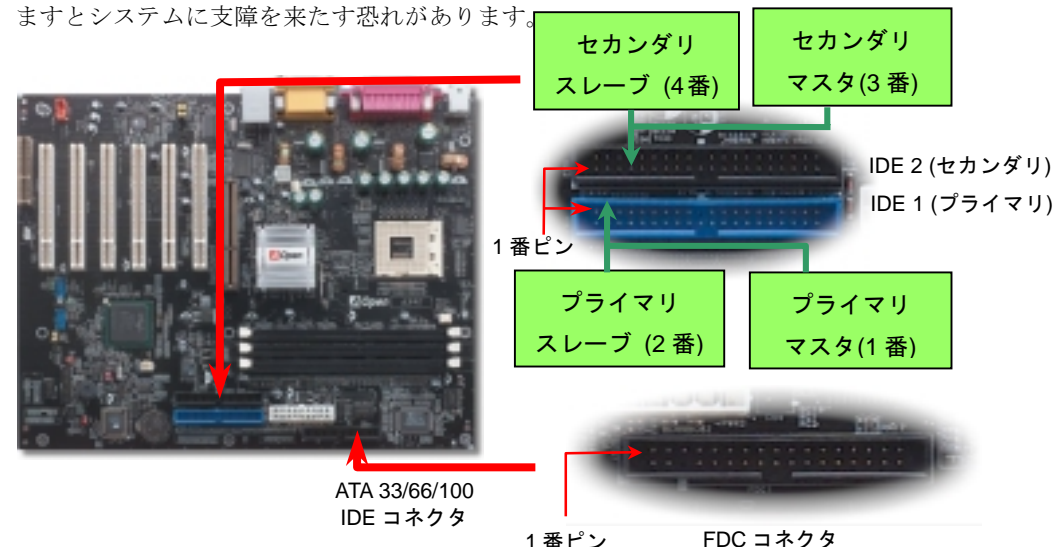
7. 高音質の 5.1 チャンネルオーディオ効果

当マザーボードには高音質の 5.1 チャンネル対応の ALC650 Codec が搭載され、新鮮な音声が楽しめます。ALC650 の革新的なデザインにより、外部モジュールを接続せずに、標準的なラインジャックでサラウンドオーディオを出力することができます。この機能を使用するには、Bonus Pack CD からオーディオドライバ及び 5.1 チャンネル対応のオーディオアプリケーションをインストールする必要があります。下図は 5.1 チャンネルサウンドトラックにある全てのスピーカーの標準位置を示しています。フロントスピーカーのプラグを緑の“スピーカー出力”ポートに接続し、リアスピーカーのプラグを青の“ライン入力”ポートに接続し、そしてセンター及びサブウーファースピーカーを赤の“マイク入力”ポートに接続してください。



8. IDE 及びフロッピーケーブルの接続

34 ピンフロッピーケーブル及び 40 ピン 80 芯線 IDE ケーブルをそれぞれフロッピーコネクタ FDC 及び IDE コネクタに接続してください。1 番ピンの向きにご注意ください。間違えますとシステムに支障を来す恐れがあります。

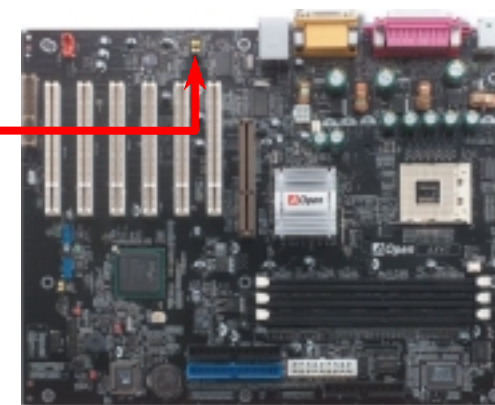


9. フロントオーディオコネクタ

ケースのフロントパネルにオーディオポートが設定されている場合、オンボードオーディオからこのコネクタを通してフロントパネルに接続できます。なお、ケーブルを接続する前にフロントパネルオーディオコネクタから 5、6、9、10 番のジャンパーキャップを外してください。フロントパネルにオーディオポートがない場合は 5、6、9、10 番の黄色いキャップを外さないでください。

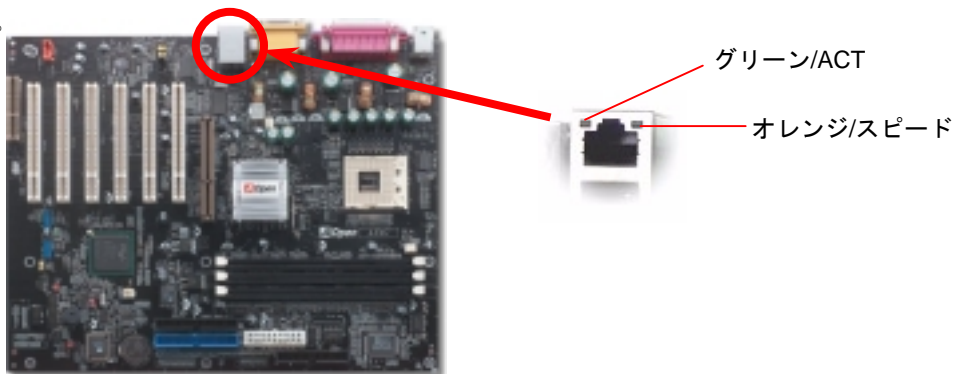
1 番ピン

	1	2	
AUD_MIC	●	●	AUD_GND
AUD_MIC_BIAS	●	●	AUD_VCC
AUD_FPOUT_R	●	●	AUD_RET_R
NC	□	□	KEY
AUD_FROUT_L	●	●	AUD_RET_L
	9	10	



10. オンボードの 10/100 Mbps LAN 機能 (AX4G-N のみ)

サウスブリッジ ICH4 にはファストイーサネットコントローラーが内蔵されています。高度に統合化されたプラットフォーム LAN 接続デバイスである Intel 82562ET (Kinnereth) PHY コントローラーをオンボードで搭載することにより、オフィスや家庭用の 10/100Mbps イーサネットを提供します。イーサネット RJ45 コネクタの位置は USB コネクタの上にあります。緑の LED はリンクモードを表示します。ネットワーク接続中に点灯しますが、データ転送中に点滅します。オレンジの LED は転送モードを表示します。100Mbps モードでデータを転送している際に点灯します。この機能をオン/オフにするには、BIOS により調整可能です。



11. LAN ドライバのインストール (AX4G-N のみ)

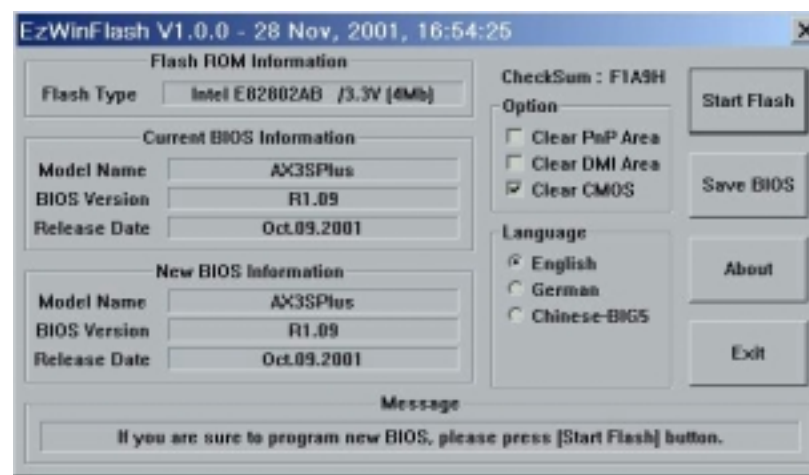
この Intel PRO ネットワークコネクションウィザードで LAN ドライバを簡単にインストールできます。



12. Windows 環境における BIOS のアップグレード

AOpen は優秀な R&D 能力により開発された斬新な BIOS フラッシュウィザード ---- EZWinFlash を提供します。ユーザーの便宜を図るため、EZWinFlash は BIOS バイナリコードとフラッシュモジュールを統合していますので、ウェブサイトからユーティリティをダウンロードし、クリックするだけでフラッシュ作業を自動的に完了してくれます。EZWinFlash はご使用のマザーボードと BIOS バージョンを確認しますので、可能なフラッシュエラーを防ぎます。さらに、EZWinFlash は既にご使用になりそうなあらゆる Windows プラットフォームを考慮に入れましたので、Windows 95/98 から 98SE/ME、NT4.0/2000 または最新の Windows XP まで全部使用可能です。

その同時に、より操作しやすい環境を提供するため、AOpen EZWinFlash は多国語機能の設計を取り入れて、BIOS 設定の変更によりしやすい方法を提供します。



注意：上記のBIOSフラッシュウィザードにあるモデルネームは参考用のみです。当マザーボードのモデルネームに一致するとは限りません。

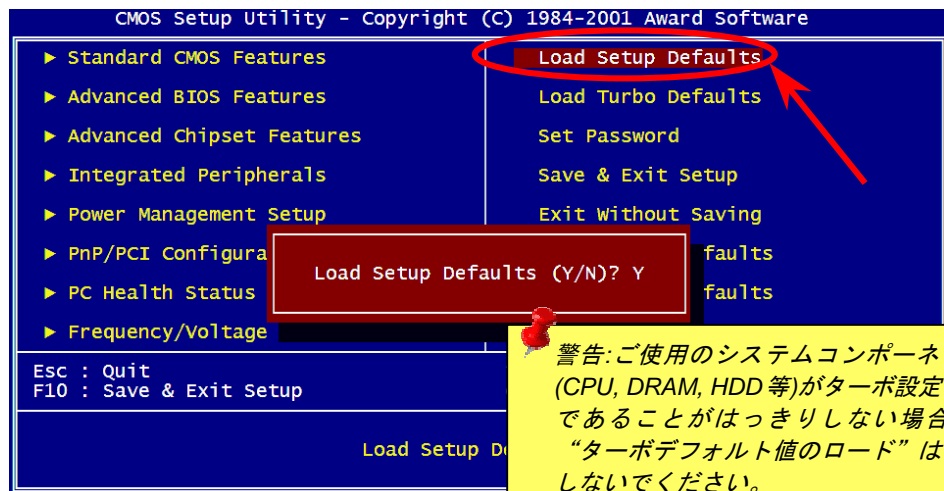
警告：マザーボードのフラッシュ操作をすることには、BIOS フラッシュエラーの可能性が伴うことをご了承ください。マザーボードが正常に安定動作しており、最新の BIOS バージョンで大きなバグフィックスがなされていない場合は、BIOS のアップデートは行わないようお勧めします。

アップグレードを実行する際には、マザーボードモデルに適した正しい BIOS バージョンを必ず使用するようにしてください。

13. 電源投入及びBIOS セットアップのロード

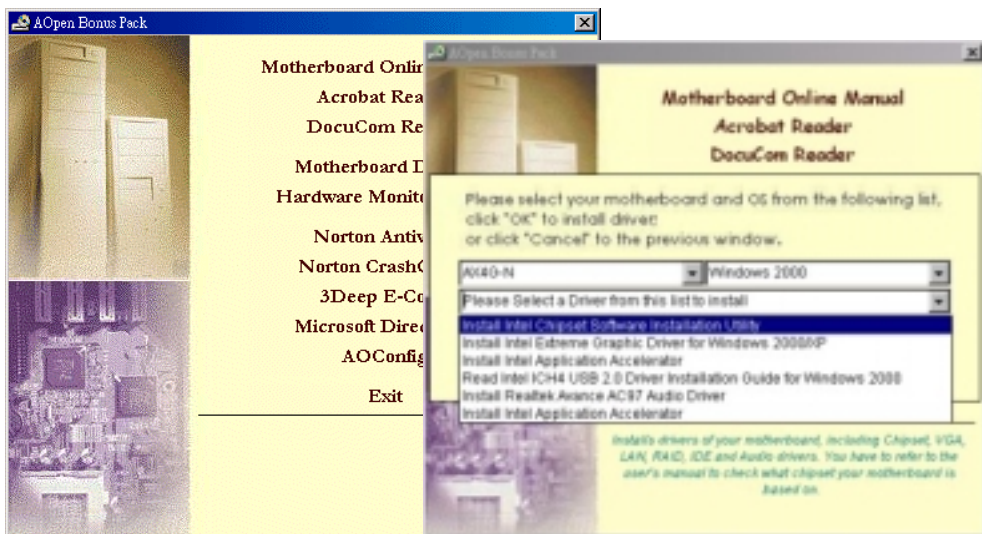
Del

ジャンパー設定およびケーブル接続が正しく行われたら、システムに電源を入れて、POST (電源投入時の自己診断) 実行中にキーを押すと、BIOS セットアップに入ります。最適なパフォーマンスを実現するには"Load Setup Defaults (デフォルト値のロード)"を選択してください。



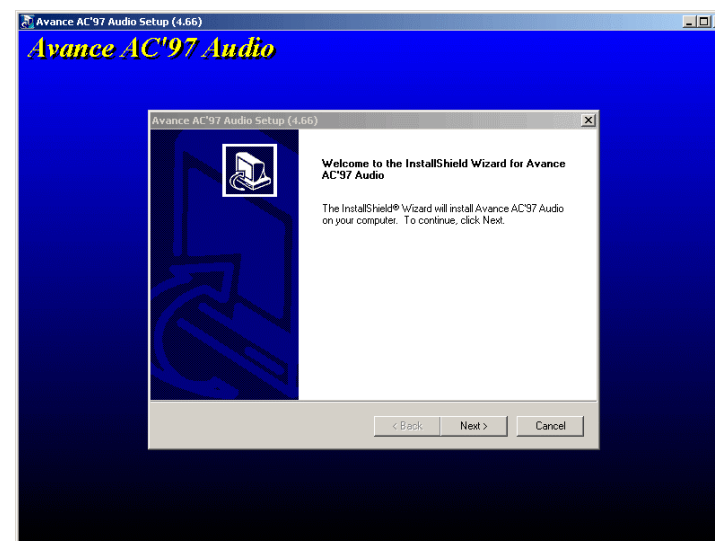
14. AOpen Bonus Pack CD

Bonus CD ディスクのオートラン機能を利用できます。ユーティリティとドライバを指定し、モデル名を選んでください。



15. オンボードサウンドドライバのインストール

このマザーボードには AC'97 サウンドコデックが装備されています。オーディオドライバは Bonus Pack CD ディスクオートランメニューから見つけられます。



16. BIOS のアップグレード

AOpen イージーフラッシュは従来のフラッシュ方法と比べ、よりユーザーフレンドリーな設計となっています。BIOS バイナリファイルとフラッシュルーチンが一緒になっていますので、1つのファイルを実行するだけでフラッシュ処理が可能です。

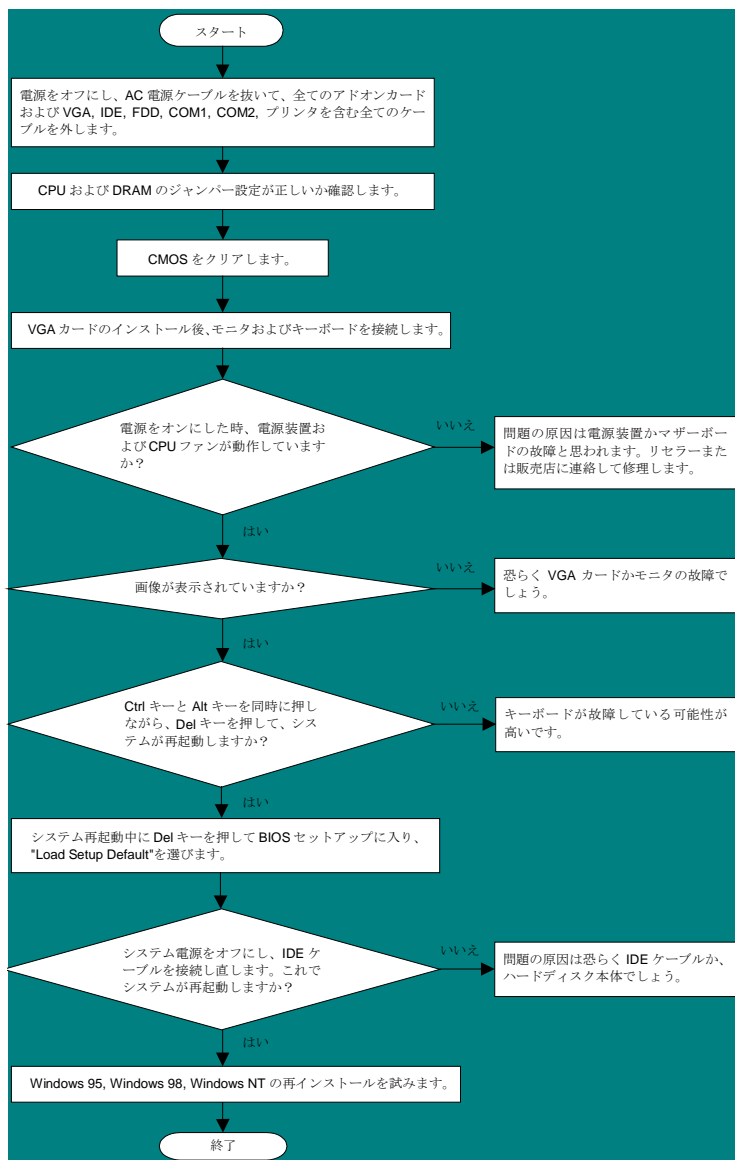
1. AOpen のウェブサイトから最新の BIOS アップグレード zip ファイルをダウンロードします。例えば、AX4GN102.ZIP です。
2. 各種の基本ソフトをサポートするシェアウェアの PKUNZIP (<http://www.pkware.com/>) を実行して、バイナリ BIOS ファイルとフラッシュユーティリティを解凍します。Windows 環境であれば、Winzip (<http://www.winzip.com/>)が使用できます。
3. 解凍したファイルを起動用フロッピーディスクに保存します。例えば、AX4GN102.BIN 及び AX4GN102.EXE です。
4. システムを DOS モードで再起動してください。この際 EMM386 等のメモリ操作プログラムやデバイスドライバはロードしないようにしてください。約 520K の空きメモリ領域が必要です。
5. A:> AX4GN102 を実行すると後はプログラムが自動処理します。
フラッシュ処理の際は表示がない限り、絶対に電源を切らないで下さい!!
6. システムを再起動し、キーを押して BIOS セットアップを起動します。"Load Setup Defaults"を選び、"Save & Exit Setup (保存して終了)"します。

警告:新しい BIOS のアップグレードにより、フラッシュ後に前の BIOS の内容は完全に置き換えられます。前の BIOS 設定及び Win95/Win98 プラグアンドプレイ情報は更新されますので、システムを再構築する必要があります。



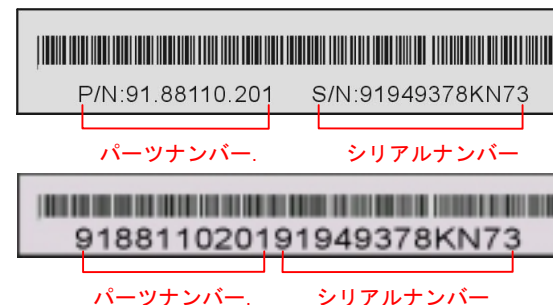
トラブルシューティング

システム起動時に何らかの問題が生じた場合は、以下の手順で問題を解決してください。



パーツナンバー及びシリアルナンバー

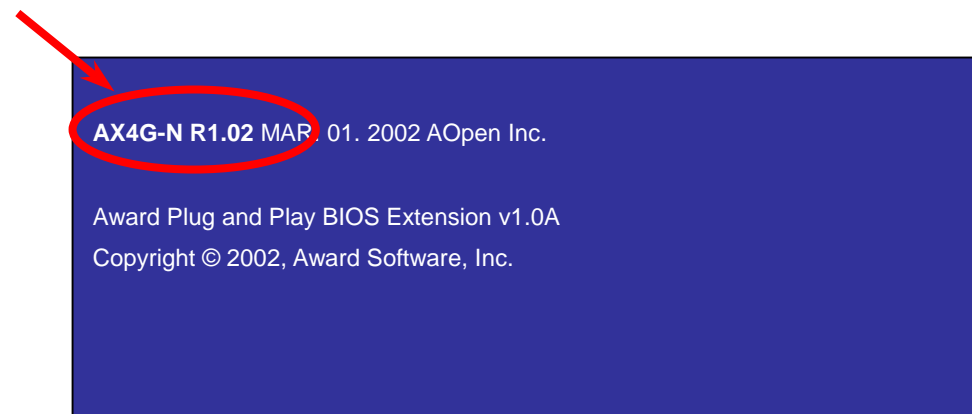
パーツナンバー及びシリアルナンバーがバーコードラベルに印刷されています。バーコードラベルは包装の外側、ISA/CPU スロットまたは PCB のコンポーネント側にあります。以下は一例です。



P/N: 91.88110.201 がパーツナンバーで、S/N: 91949378KN73 がシリアルナンバーです。

モデルネーム及び BIOS バージョン

モデルネーム及び BIOS バージョンがシステム起動時の画面 (POST 画面)の左上に表示されます。以下は一例です。



AX4G-Nがマザーボードのモデルネームで、R1.02 がBIOSバージョンです。



テクニカルサポート

お客様各位へ

この度は、AOpen 製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。お客様への最善かつ迅速なサービスが弊社の最優先するところでございます。しかしながら、毎日世界中から E メール及び電話での問い合わせが無数であり、全ての方に遅れずにサービスをご提供いたすことは極めて困難でございます。弊社にご連絡になる前に、まず下記の手順で必要な解決法をご確認になることをお勧めいたします。皆様のご協力で、より多くのお客様に最善のサービスをご提供していただけます。

皆様のご理解に深く感謝を申し上げます!

AOpen テクニカルサポートチーム一同

太平洋地域

AOpen Inc.

Tel: 886-2-3789-5888

Fax: 886-2-3789-5899

ヨーロッパ

AOpen Computer b.v.

Tel: 31-73-645-9516

Fax: 31-73-645-9604

中国

艾爾鵬國際上海(股)有限公司

Tel: 86-21-6225-8622

Fax: 86-21-6225-7926

ドイツ

AOpen Computer GmbH.

Tel: 49-2102-157700

Fax: 49-2102-157799

アメリカ

AOpen America Inc.

Tel: 1-408-922-2100

Fax: 1-408-922-2935

日本

AOpen Japan Inc.

Tel: 81-048-290-1800

Fax: 81-048-290-1820

ウェブサイト: www.aopen.com

電子メール: 下記の連絡フォームをご利用になり、メールでご連絡ください。

英語 <http://www.aopen.com/tech/contact/techusa.htm>

日本語 <http://www.aopen.co.jp/tech/contact/techjp.htm>

中国語 <http://www.aopen.com.tw/tech/contact/techtw.htm>

ドイツ語 <http://www.aopencom.de/tech/contact/techde.htm>

フランス語 <http://france.aopen.com/tech/contact/techfr.htm>

簡体字中国語 <http://www.aopen.com.cn/tech/contact/techcn.htm>

1

オンラインマニュアル: マニュアルを注意深くお読みになり、ジャンパー設定及びインストール手順が正しく行われることを確認してください。

<http://www.aopen.co.jp/tech/download/manual/default.htm>

2

テストレポート: 自作パソコンのための互換性テストレポートより、マザーボード、アドオンカード及びデバイスを選択するようお勧めいたします。

<http://www.aopen.co.jp/tech/report/default.htm>

3

FAQ: 最新の FAQ (よく尋ねられた質問) よりトラブルの解決法が発見するかもしれません。

<http://www.aopen.co.jp/tech/faq/default.htm>

4

ソフトウェアのダウンロード: アップデートされた最新 BIOS、ユーティリティ及びドライバをチェックして取得してください。

<http://www.aopen.co.jp/tech/download/default.htm>

5

ニュースグループ: コンピュータの専門家によりポストされたニュースです。勉強をかねて討論に気軽に参加してください。

<http://www.aopen.co.jp/tech/newsgrp/default.htm>

6

販売店及びリセラーへのご連絡: 弊社は当社製品をリセラー及び SI を経由して販売しております。彼らはおお客様のパソコン状況をよく知り、弊社より効率的にトラブルを解決することができます。彼らのサービス次第、お客様が彼らに別の製品を購入する意思が大きく左右されます。

7

弊社へのご連絡: 弊社までご連絡になる前に、システムに関する詳細情報及びエラー状況を確認して、必要に応じてご提供を求められる場合もあります。パーツナンバー、シリアルナンバー及び BIOS バージョンなどの情報提供も非常に役に立ちます。